

令和4年度 女性医師支援・ドクターバンク連携 北海道・東北ブロック会議

議事テーマ「医師のキャリア支援と医師確保の取り組み」
医師会としてどんな支援ができるのか、具体的な支援案の検討

【事前の意見まとめ】

医師会名	①世代別のキャリア支援の検討（勤務する医師側への支援）			②医師確保支援の検討 （求人医療機関側への支援）
	子育て世代(30代～40代)	子育て一段落世代(50代～)	シニア世代(60歳以上)	
北海道	<p>若年層、子育て世代層、高齢層など、世代ごとにそれぞれの特徴や課題、希望するものがあるので、重視すべきことは「本人の考え・希望」である。</p> <p>労働時間の長さや仕事と生活の調和、柔軟な就業形態に対する希望などに応えられる支援策は、個々人によって違いがあるので、詳細な情報を提供することで、具体的な希望を引き出し、難しい場合には代替案を提示できることが重要。</p> <p>ホームページ等で求人情報を掲載する際に、各病院の特徴的な取組みを提示し、実際の勤務状況が想像できるデータを見ることで、「復職したい」「ここの病院で働きたい」といったモチベーションにつなげる。</p> <p>復職・就職した医師の生の声も掲載することで、さらに具体的なイメージを持ってもらえるようになる。</p>			<p>各病院での保育施設の有無、時短勤務医採用の有無、時間外勤務状況等の実際の勤務状態が想像できるデータを求人情報に掲載することで、復職者のモチベーションにつなげるのが可能となる。</p>
青森県	<ul style="list-style-type: none"> 地域での教育の情報、開業医等にてのパートの情報、育休制度の知識啓発 保育園から発熱等で急に呼び出しがあった際に仕事を代わってくれる又は、迎えの代行、病院へ連れていくなどの対応をしてくれるサービス ファミリーサポートの電話受付の時間を休日、夜間、早朝などに拡大する 	<ul style="list-style-type: none"> 介護情報や支援、検診や血液センター等の別な職場の紹介 開業医にてのパートの情報 親の介護が必要になる年代なので、掃除や食事の手配などをしてくれる業者の紹介 現在医師として仕事をしていない人への再教育の場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 短時間勤務やパート先、Uターン職場の紹介 予防接種等スポットの仕事の紹介 介護の情報提供 再就職又は就職先と本人のスキルマッチングをしてくれるシステム <p>※全ての世代について実際どの様な医師側のニーズがあって、支援を必要としている人が何人くらいいるのか調査できれば良いのではないかと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 女性医師バンクに登録を勧める。 大きな病院であれば各科の垣根が無く気軽に相談・情報交換を行いながら診療ができるようになればいいのではないかと。またそれがやりがいとなり、その病院に長く勤めたい、入職を希望したいと新人の方が思えるようになれば良いのではないかと。 職場で過ごす時間が「充実している」と感じてもらうため、医学部に入学した時点から県内の就職を働きかけてはどうか。 新人の研修システムを明文化し、「入職したら何年後、あなたはこの資格を取り、このようなスキルのある医師に育てます」等の目標を掲げる。 休職中の例えば女性医師について、新しく入職しようとする職場で、どの程度のスキルを必要としているかわかる様に求人を出す。またそのスキルが無い場合の教育があれば（電子カルテの使い方、最近の処方傾向等）良いのではないかと。
岩手県	<ul style="list-style-type: none"> 従来の支援に引き続き、更に迅速で簡便（夜間の含め）なベビーシッター等の利用とその人員確保 勤務施設での保育環境の整備・充実（医師利用枠（？）の拡大） 地方の病院には保育施設が整備されていない事が多い（地元施設への急な入所は困難） 男女問わずに育休その他の保育・学校行事への参加等で休みを取る事への周囲の理解・環境の拡張 	<ul style="list-style-type: none"> 再研修への医師会としてのプログラミング 県医師会または郡市医師会での情報提供・共有（メーリングリストの利用） <p>現在・将来の希望者のリスト、受け入れ可能施設の確保で迅速な対応可能か？</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自身の体調不良、コロナ感染、病気時の支援は可能か？ 現在・将来の両親の介護の問題が生じたときの支援は可能か？ ・・・上記、発生時の県医師会・郡市医師会単位でのドクターバンクの構築 	<p>男女にかかわらず、学生時にすでに自身の医療の向上目標、将来の結婚・子育て時の設計を持って医師の道を進んでいる事例が多いと聞く。</p> <p>その為にはどの施設においても平均的（？）な環境・対応が受けられる条件が必要であると思われる。（特に、岩手県は面積が広く、盛岡市に様々な条件が集中しているため、子育て中の女性医師が単身で地方へ出張することは不可能）</p> <p>時に、条件の良い他県への流出？</p> <p>県（医政）への働きかけ、積極的な参加が必要か？</p> <p>最後に、岩手県医師会女性部会は“女性医師が活躍できる”活動を進めていきたいと考える。</p>

都道府県	①世代別のキャリア支援の検討（勤務する医師側への支援）			②医師確保支援の検討 （求人医療機関側への支援）
	子育て世代(30代～40代)	子育て一段落世代(50代～)	シニア世代(60歳以上)	
宮城県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 習い事、学習面のサポート（仕事をしている中で、休職や離職を考えるタイミングは子育てでの悩みが最多だから） 例）送迎や家庭学習のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無所属でもスポットで働ける勤務先の確保など ・ 学会参加のサポート ・ サブスペ研修可能病院の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自身の体調との折り合いがつけられる勤務先の紹介 ・ 他同年代ドクターとの交流 ・ 最新の医療情報の提供（医師育成制度も含めて） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の医療体制の情報提供（各医療機関のミッションが分からないと就職しづらい） ・ 各診療科（全て）から代表1名で集まる役職支援・相談センターの設立（求人、求職があっても、診療科により全く事情が異なるので、医療機関単位ではなく診療科単位が望ましいと考える）
秋田県	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレコンセプションケア ・ 産後ドゥーラ（産前産後の母親に寄り添う人）医師会版 ・ 不妊治療を受けたい女性医師への支援 ・ 育休取得男性医師の相談窓口→育休中の家事指南、育児男性医師の勤務時間緩和の提案 ・ 医師会活動（各種委員会や広報活動）で様々な経験を順番に積む機会を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャリアアップを目指す女性医師のために、マネジメントやエンパワメントにつながるイクボスセミナーなどの研修や定期的情報提供 ・ 介護中、子供（大学生以上）のライフイベント、自身の受診などで休暇が取りにくい場合へのサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ITリテラシー、専門医e-learning受講・申請などへのサポート ・ 電子カルテ等機器に対応するAI（音声入力）の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「あきた医業承継支援」の周知 https://www.akita-igyoshokei.jp/
福島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ フルタイムで勤務できない医師たちを把握し、ワークシェアリングのシステムを導入することで、産休、育休中や育休明けでも、できる範囲で自分の時間を有効に使うことで、キャリアにつなげる可能性が出てくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再研修、地域の健診業務等への参加依頼 ・ 外来業務の紹介（当直がない病院又はクリニック） ・ 健康講座等の講師紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再研修、地域の健診業務、健康講座の講師等の紹介 ・ 当直のない病院又はクリニック勤務 	<p>県内のどの地域、どの施設で何科の医師が少ないかを医師会として把握する。その上で、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 勤務したい病院及び求人希望の病院の情報提供 ・ 地域の医療体制の情報提供 ・ 開業医の継承の情報 などをを行い支援する。
山形県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て世代が自由に意見交換や情報交換等ができる場の提供（同じ環境同士が意見交換することにより、自分が知らなかった情報などで、選択肢が広がる。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再研修などのプログラムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来業務あるいは病棟業務に特化した勤務先の紹介（宿日直の免除） ・ 検診センター等の検診業務を中心とした再就職先の斡旋 ・ 本人のキャリアを十分に考慮した再就職先の斡旋 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Uターン、Iターンを希望している医師へのドクターバンクの周知 ・ 再就職後に医師がしっかり定着できるような支援の充実 ・ 開業希望者への支援 ・ 勤務したい病院の情報提供 ・ 地域の医療体制の情報提供